

第6回

大洗町幕末と明治の博物館 ミュージアムコンサート

開催日

2023
7/2(日)

館長による博物館展示案内とプロの演奏家によるコンサートを行います。
事前予約制にて、50名ずつⅠ組とⅡ組の2回に分けて開催します。

グループ名「タンゴ・タンボニータ」



大柴 拓 (おおしば たく) ギター

作曲家、ギタリスト、アニメーション作家。東京音楽大学卒業。これまでに主宰バンドのCD 6枚をリリース。映像・舞踏・芝居など異分野芸術と音楽との共演に力を入れ、コロナ禍を期に自身でもアニメーション制作を開始。音楽的な発想を盛り込み「音楽劇」と名づけたアニメでYouTubeや全国各地の会場で上映活動を行い、現在はアニメと生演奏の相互作用性の高い実験的な公演も行う。2022年アジア最大規模の映像コンテストDigiCon6 ASIAにて自作アニメーションが丸の内賞受賞。三菱地所協力により同作ショートムービーが東京丸の内26ヶ所の施設やビルのモニターで放映される。



外薮 美穂 (ほかぞのみほ) ヴァイオリン

国内でも数少ないアルゼンチンタンゴヴァイオリン奏者の1人。京都市立芸術大学音楽学部弦楽器専攻卒業。ウィーン国立音楽大学及びザルツブルクモーツァルテウム夏期コースにてディプロマ取得後、クラシック活動の傍らダンス音楽に大変な興味を持ち、中でもタンゴにのめり込む。最近はジャンルの枠を越え、クラシック、タンゴ、ラテンジャズをはじめ、津軽三味線、また現代詩の朗読と即興演奏のコラボレーションといった独自の世界も展開している。



小林 萌里 (こばやし もえり) ピアノ

茨城県笠間市出身。東京音楽大学在学中よりクラシック、タンゴを中心に各地で演奏活動を行う。第7回ジュラ・キシユ国際コンクール一般部門審査員賞など複数のコンクールに入賞・入選。これまでにドイツ、スイス、アルゼンチン、アメリカにて現地の音楽家達と演奏を行う。コロナ禍は地元笠間市に音楽が根付く活動に力を入れ、文化施設でのコンサートシリーズや、各地域に伝わる民話・伝説を音楽作品に復活させる新しいスタイルの公演、陶芸家小林政美との異色の共演や、主宰するタンゴオーケストラの結成公演を行うなど、今までにない形での演奏会を開催中。

協力：東京労音 ギター文化館

演奏曲目 アルゼンチンタンゴ(ラ・クンパルシータ、リベルタンゴ、鯨など)を演奏します。

Ⅰ組 12時00分～
12時30分～12時50分 開 場
(50名) 13時00分～14時00分 展示案内
演奏会

Ⅱ組 14時30分～
15時00分～15時20分 開 場
(50名) 15時30分～16時30分 展示案内
演奏会

参加費 1人 1,000円 (小・中・高生は500円)

演奏会会場 博物館新館エントランスホール

事前予約受付開始日

●大洗町民…5月30日(火) 9時～ ●町民以外…6月5日(火) 9時～

複数で参加可・電話またはFAX、Mailで、希望組(Ⅰ組、Ⅱ組各50名ずつ)、
参加者全員の氏名、年齢、住所、電話番号をお知らせ下さい。先着100名限定です。

予約連絡先：大洗町幕末と明治の博物館 (毎週水曜日は休館)

電話：029-267-2276 FAX：029-267-0069 Mail：bakumatsu-meiji@athena.ocn.ne.jp

○参加費は当日、会場受付にてお納めください。